

白山市図書館を使った調べ学習コンクール

石川県 白山市立松任図書館

基本データ

所在地	石川県白山市古城町 305 番地
職員数	25 人
うち司書数	16 人
蔵書数	約 335,000 冊
利用登録者数	約 39,500 人
年間貸出冊数	約 433,000 冊
(児童用図書貸出数 約 105,700 冊)	

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】子供の読書啓発、子供に対するサービスの充実

【活動のねらい】

- 図書館の活用促進、公共図書館と学校図書館の連携を深める機会とすることを目的とし、2006 年度から実施
- 松任図書館内にある学校図書館支援センターは、学校図書館と公共図書館とのネットワークを担い、各学校に配置される学校司書との連携・協力のもとコンクールへの参加を促している

取組・活動の概要

図書館を使った調べ学習コンクールの実施

- 第14回図書館を使った調べ学習コンクールを市内小中学校と連携して実施
- 応募期間は8/1～9/13で、応募件数は2,259点。
- 調べ学習チャレンジセミナーを、7/20の午前・午後の2回（2会場）で開催し、54人の参加者が集まった。
- 1次選考(学校選考)260点、2次審査(9/27)46点、最終審査(10/4)入賞16点となった。表彰式を10/26に開催し、入賞作品は全国コンクールに出品された。
※1次選考の学校選考は司書教諭、学校司書等が実施、2次審査、最終審査の審査員は6名で、校長、指導主事、小中学校教諭、学校司書から選出した。
- 入賞作品を図書館4館で10/26～11/24の期間に巡回展示した。



白山市立松任図書館

学校配送の拠点でもある支援センター。調べ学習が多い時期は、荷物が60箱にも。



白山市立松任図書館

学校図書館支援室書庫には学校が優先的に使える調べ学習用の資料が約9,700冊。

取組・活動の工夫や特徴

- 市内 28 校に専任の学校司書が配置されているため、安定した連携体制で効果的な学校図書館支援を行うことができる。
- 学校図書館支援センターのホームページで図書館関係業務や司書部会グループ研究の内容、調べ学習コンクール関連情報を掲載している。

取組・活動の成果や今後の展望

- 支援センターが受ける学校図書館からのレファレンス件数や調べ学習コンクール応募作品数も増えている。(第 1 回：90 点、第 7 回：2,086 点、第 12 回：2,706 点)
- 平成 30 年度の白山市立小中学校の学校図書館一人当たりの年間貸出冊数が、小学校 150.4 冊、中学校 42.9 冊と毎年増加している。
- 保育所、幼稚園、小中学校、子ども文庫などの関係者からなる「子ども読書活動推進協議会」を設置し、啓発・推進を行っている。



白山市立松任図書館
5年生国語の授業で作った本のPOPを3年連続展示。
一緒に展示した本はたちまち貸出される人気企画。



白山市立松任中学校
1日に約300人が来館する松任中学校学校図書館。学校全体で図書館運営に取り組んでいる。